

みちのく盛岡広域連携都市圏ビジョン事業調書

資料2-1

事業	73	盛岡広域成年後見センター設置運営事業	実施/検討	実施を計画する事業	新規/拡充/既存	新規
担当課	長寿社会課	担当係	地域ケア係	担当者	山口 翔	電話 2555
戦略	3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上		分野(戦略3のみ)	ア 生活機能の強化に係る政策分野		
施策	(ウ)福祉		事業期間	令和 2 年度 ~ 令和 年度		

事業実施関係市町名 5市町(盛岡市, 滝沢市, 雫石町, 紫波町, 矢巾町)

事業概要
 成年後見制度は、認知症高齢者や知的障がい、精神障がいなどにより判断能力が十分でない人の権利を守り生活を支える重要な仕組みであるが、制度利用は十分でない状況にあることから、成年後見に関する相談から利用までの一貫した支援を行うため、盛岡広域5市町で成年後見センターを共同設置し、次の事業を行う。
 ・広報・啓発、相談対応、申立支援、市民後見人養成、成年後見人等活動支援、受任者調整、関係機関等との連携調整

見込まれる成果
 ・認知症高齢者等の財産管理、身上監護を成年後見人等が適切に行うことになり、権利擁護が図られる。
 ・成年後見人等の担い手不足が解消し、必要とする人が成年後見制度を利用できるようになる。

◆ 事業内容等

	実施する事務事業の内容	特定財源の名称と積算内訳	他の特別交付税算定調査項目名
R2年度	成年後見に関する相談から利用までの一貫した支援を行うため、盛岡広域5市町で成年後見センターを共同設置し、次の事業を行う。 ・広報・啓発、相談対応、申立支援、市民後見人養成、成年後見人等活動支援、受任者調整、関係機関等との連携調整	岩手県権利擁護等推進事業費補助金(補助率 75%) 対象経費:市民後見人養成のための研修等に係る経費 対象経費:753千円 補助金額:564千円	

◆ 役割分担

盛岡市	<ul style="list-style-type: none"> 幹事市として受託者との委託契約を締結する。 運営委員会を開催し、センターの適正な運営を図る。 センターの周知啓発を図る。 事業実施に要する費用を負担する。
各市町	<ul style="list-style-type: none"> 運営委員会に出席し、センターの適正な運営を図る。 センターの周知啓発を図る。 事業実施に要する費用を負担する。

◆ 費用分担(事業計画)

(単位 千円)

	市町名	事業費	財源内訳				他の特別交付税算定見込額
			国費	県費	地方債	その他	
R2年度	盛岡市	15,464		386			15,078
	八幡平市	0					
	滝沢市	3,055		66			2,989
	雫石町	1,624		30			1,594
	葛巻町	0					
	岩手町	0					
	紫波町	2,389		49			2,340
	矢巾町	1,768		33			1,735
	小計	24,300	0	564	0	0	23,736
平成28年度~令和2年度 計		24,300	0	564	0	0	23,736

◆ 成果指標(KPI)

指標	現状値(平成31年3月現在)	目標値(平成32年度)	出所・出典(把握方法)
年間延べ相談件数	588件/年	1,068件/年	成年後見センターで相談件数をカウントし、実績として報告を受ける。
市民後見人養成講座修了者数	148人(H28~R1累積)	169人	成年後見センターで養成講座を実施し、センターから修了者数の報告を受ける。

みちのく盛岡広域連携都市圏ビジョン事業調書

資料2-2

事業	60	ニューツーリズムの振興		実施/検討	実施を計画する事業	新規/拡充/既存	新規
担当課	観光交流課	担当係	課長補佐	担当者	真田 伸	電話	3721
戦略	1 圏域全体の経済成長のけん引			分野(戦略3のみ)		—	
施策	エ 戦略的な観光施策			事業期間	令和 2 年度 ~		

事業実施関係市町名	8市町
-----------	-----

事業概要	スポーツ、健康、産業など特定のテーマと観光を組み合わせたニューツーリズムについて、新たな観光需要を期待できる体験メニューの企画開発やモデルコースを検討し、広域観光の推進を図る。
------	--

見込まれる成果	特定テーマと観光を組み合わせたニューツーリズムのコース設定により、新たな観光需要を期待できるモデルコースの紹介や誘致活動を行うことができる。
---------	--

◆ 事業内容等

	実施する事務事業の内容	特定財源の名称と積算内訳	他の特別交付税算定調査項目名
R2年度	盛岡広域8市町を含む12市町で構成する盛岡・八幡平広域観光推進協議会において、令和元年度に実施したインバウンド向けモニターツアーや、H30観光客動向調査の結果を基に、今後、新たな観光需要を期待できる体験メニューの企画開発やモデルコースの設定に向けて、検討を進める。 盛岡・八幡平広域観光推進協議会の開催 0千円		

◆ 役割分担

盛岡市	・盛岡広域を含む市町で構成する広域観光団体や関係機関等の取組に参画し、広域観光の推進を図る。
各市町	・盛岡広域を含む市町で構成する広域観光団体や関係機関等の取組に参画し、広域観光の推進を図る。

◆ 費用分担(事業計画)

(単位 千円)

	市町名	事業費	財源内訳				他の特別交付税算定見込額
			国費	県費	地方債	その他	
R2年度	盛岡市	0					0
	八幡平市	0					0
	滝沢市	0					0
	雫石町	0					0
	葛巻町	0					0
	岩手町	0					0
	紫波町	0					0
	矢巾町	0					0
	小計	0	0	0	0	0	0
平成28年度～令和2年度 計		0	0	0	0	0	0

◆ 成果指標(KPI)

指標	現状値(平成30年)	目標値(平成32年度)	出所・出典(把握方法)
観光客入込数(↑)	977万人回 (平成30年)	1,049万人回	8市町(県商工観光労働部「いわての観光統計」)

みちのく盛岡広域連携都市圏ビジョン事業調書

資料2-3

事業	61	エコツーリズムの振興		実施/検討	実施を計画する事業	新規/拡充/既存	新規
担当課	環境企画課	担当係	環境みらい係	担当者	浅沼	電話	8413
戦略	1 圏域全体の経済成長のけん引			分野(戦略3のみ)		—	
施策	エ 戦略的な観光施策			事業期間	令和 2 年度 ~		

事業実施関係市町名 盛岡市, 八幡平市, 滝沢市, 雫石町, 紫波町, 矢巾町

事業概要 盛岡広域6市町における再生可能エネルギー施設の視察・見学についてホームページで情報発信を行うとともに、効果的なエコツーリズムの推進に向けた手法の検討を図る。

見込まれる成果 再生可能エネルギー施設を多様化させることにより、視察者や見学者のニーズに合わせたエコツーリズムを実施することができる。

◆ 事業内容等

	実施する事務事業の内容	特定財源の名称と積算内訳	他の特別交付税算定調査項目名
R2年度	盛岡広域6市町の多様な再生可能エネルギー施設の概要や視察・見学にかかる情報を盛岡市のホームページに集約し、情報発信を図るとともに、より効果的なエコツーリズムの振興に向けた検討を行う。		

◆ 役割分担

盛岡市	<ul style="list-style-type: none"> ・エコツーリズムの振興に向けた事業に取り組むとともに、広域的な調整を行う。 ・情報発信の基盤となるホームページを運営する。
各市町	<ul style="list-style-type: none"> ・エコツーリズムの振興に向けた事業に協力して取り組む。 ・各市町公式ホームページにおいて、情報発信を行う。

◆ 費用分担(事業計画)

(単位 千円)

	市町名	事業費	財源内訳				他の特別交付税算定見込額
			国費	県費	地方債	その他	
R2年度	盛岡市	0					0
	八幡平市	0					0
	滝沢市	0					0
	雫石町	0					0
	葛巻町	0					0
	岩手町	0					0
	紫波町	0					0
	矢巾町	0					0
	小計	0	0	0	0	0	0
平成28年度～令和2年度 計		0	0	0	0	0	0

◆ 成果指標(KPI)

指標	現状値(平成30年)	目標値(平成32年度)	出所・出典(把握方法)
検討中			

みちのく盛岡広域連携都市圏ビジョン事業調書

資料2-4

事業	62	2次交通体系の整備に向けた検討		実施/検討	実施を計画する事業	新規/拡充/既存	新規
担当課	観光交流課		担当係	課長補佐		担当者	真田 伸 電話 3721
戦略	1 圏域全体の経済成長のけん引			分野(戦略3のみ)		—	
施策	工 戦略的な観光施策			事業期間	令和 2 年度 ~		

事業実施関係市町名	8市町
-----------	-----

事業概要	公共交通拠点を起点とした圏域市町を結ぶ2次交通の整備に向け、広域観光の取組やサービス向上の仕組みづくりなどの調査研究を行う。
------	--

見込まれる成果	公共交通拠点を起点とした圏域市町を結ぶ2次交通の整備により、観光客等の利便性が高まる。
---------	---

◆ 事業内容等

	実施する事務事業の内容	特定財源の名称と積算内訳	他の特別交付税算定調査項目名
R2年度	盛岡広域8市町を含む12市町で構成する盛岡・八幡平広域観光推進協議会において、令和元年度に実施したインバウンド向けモニターツアーや、H30観光客動向調査の結果を基に、構成市町並びに圏域内観光関連事業者等と2次交通体系の整備に向けた意見交換・情報交換を行う。 盛岡・八幡平広域観光推進協議会の開催 0千円		

◆ 役割分担

盛岡市	<ul style="list-style-type: none"> 盛岡広域を含む市町で構成する広域観光団体や関係機関等の取組に参画し、広域観光の推進を図る。 事業実施に要する費用を負担する。
各市町	<ul style="list-style-type: none"> 盛岡広域を含む市町で構成する広域観光団体や関係機関等の取組に参画し、広域観光の推進を図る。 事業実施に要する費用を負担する。

◆ 費用分担(事業計画)

(単位 千円)

	市町名	事業費	財源内訳				他の特別交付税算定見込額
			国費	県費	地方債	その他	
R2年度	盛岡市	0					0
	八幡平市	0					0
	滝沢市	0					0
	雫石町	0					0
	葛巻町	0					0
	岩手町	0					0
	紫波町	0					0
	矢巾町	0					0
	小計	0	0	0	0	0	0
平成28年度～令和2年度 計	0	0	0	0	0	0	

◆ 成果指標(KPI)

指標	現状値(平成30年)	目標値(平成32年度)	出所・出典(把握方法)
観光客入込数(↑)	977万人回 (平成30年)	1,049万人回	8市町(県商工観光労働部「いわての観光統計」)

みちのく盛岡広域連携都市圏ビジョン事業調書

資料2-5

事業	63	日帰り客の創出(滞在時間の延長)に向けた検討	実施/検討	実施を計画する事業	新規/拡充/既存	新規	
担当課	観光交流課	担当係	交流促進担当	担当者	杉田	電話	3726
戦略	1 圏域全体の経済成長のけん引			分野(戦略3のみ)	—		
施策	Ⅰ 戦略的な観光施策			事業期間	令和 2 年度 ~		

事業実施関係市町名	8市町
-----------	-----

事業概要	交流人口の増加を目指して、盛岡・八幡平広域観光推進協議会など広域観光団体の取組と連動した事業の展開や、圏域の魅力の効果的な情報発信により、新たな観光需要を掘り起こし、エリアの観光振興を図る。
------	---

見込まれる成果	圏域内の観光客入込数の増加につながる。
---------	---------------------

◆ 事業内容等

	実施する事務事業の内容	特定財源の名称と積算内訳	他の特別交付税算定調査項目名
R2年度	盛岡広域8市町を含む12市町で構成する盛岡・八幡平広域観光推進協議会において、(公財)盛岡観光コンベンション協会と連携し、圏域内での交流促進の方策の一つとして、共通入浴券を企画・販売し、利用状況などの検証を行いながら、日帰り客の滞在時間の延長に向けた検討を行う。		

◆ 役割分担

盛岡市	<ul style="list-style-type: none"> 盛岡広域を含む市町で構成する広域観光団体や関係機関等の取組に参画し、広域観光の推進を図る。 事業実施に要する費用を負担する。
各市町	<ul style="list-style-type: none"> 盛岡広域を含む市町で構成する広域観光団体や関係機関等の取組に参画し、広域観光の推進を図る。 事業実施に要する費用を負担する。

◆ 費用分担(事業計画)

(単位 千円)

	市町名	事業費	財源内訳				他の特別交付税算定見込額
			国費	県費	地方債	その他	
R2年度	盛岡市	0					0
	八幡平市	0					0
	滝沢市	0					0
	雫石町	0					0
	葛巻町	0					0
	岩手町	0					0
	紫波町	0					0
	矢巾町	0					0
	小計	0	0	0	0	0	0
平成28年度~令和2年度 計	0	0	0	0	0	0	

◆ 成果指標(KPI)

指標	現状値(平成30年)	目標値(平成32年度)	出所・出典(把握方法)
観光客入込数(↑)	977万人回 (平成30年)	1,049万人回	8市町(県商工観光労働部「いわての観光統計」)